

お知らせ

山口県における「まん延防止等重点措置」の期間延長及び対象地域の拡大を受け、「山口県建国記念の日奉祝大会」が中止となりました。残念ですが、来年実施できることを願う他ありません。また中止に際しては、山口市・隊友会各HPにて掲載させていただきましたが、皆様に周知出来なかったことあらためてお詫び申し上げます。

県は、2/20以降、「まん延防止等重点措置」の期間を延長しない方向で政府と調整を進めていますが、我々は引き続き、「新しい生活様式」を実践していきましょう。

さて、冬季北京オリンピックが開催され、連日浮かれ気味の報道が目立つ昨今ですが、その陰でウクライナ侵攻を目論むプーチン大統領。私は親口派ではありませんが、プーチン大統領の考えが分からないでもありません。かつてキューバ危機がありました。ケネディ大統領は米国の目と鼻の先にソ連のミサイル配備を許すわけにはいかず全力で阻止にあたりました。ウクライナがNATOに加盟すれば、この時の真逆の構図が完成することから、プーチン大統領はその阻止に躍起です。



今回のウクライナ侵攻の示唆は、西側に対して「ウクライナをNATOに加盟させない法的保障」を得るための手段とみるのが妥当でしょう。そもそも、東西ドイツが統一される際、ゴルバチョフ書記長は「統一ドイツより東にNATOを拡大しないこと」を条件にしていた。しかし、ソ連崩壊後、NATOの東への拡大が止まらないことから今回の問題に発展しています。東西陣営の思惑がこの問題をより複雑にしていることは否めません。

ウクライナが東西の代理戦争を30年も続けていることに同情すら覚えます。

そう言えば、韓国・北朝鮮は70年以上続けているんです・・・

1 訃報 (2月)

埴山 良雄様 (小鯖)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

2 その他

この新聞配布作業はコロナ関係でいつもより早く作業しています

隊友会山口支部長 重弘 基宣

山口支部事務局長 中嶋 祥晃

※ 訃報等の情報は速やかに支部長等にご連絡ください。

※ 不在時は留守電に「氏名・用件等」をいれておいてくださると幸いです。